

平成最後の年末ということで、この30年の歴史を振り返る！！
懐かしい商品や当時の流行品などが景品のクレーンゲーム

【平成こんなのあったよねキャッチャー】 シリーズ第2弾 12月13日登場!!

第2弾は『パンダも飼えちゃう！たまごっち風 電子ペットゲーム機』



↑景品のデジタルペットが飼える携帯型ゲーム機



↑平成こんなのあったよねキャッチャーの
ポスター画像



↑液晶画面の拡大写真
(可愛いパンダも飼える)

株式会社東洋(本社:埼玉県北本市/代表取締役社長 中村秀夫 以下、当社)が経営する、1店舗当たりのクレーンゲーム設置台数がギネス世界記録に認定されている「世界一のゲームセンター エブリディ行田店(埼玉県行田市)」は、2018年12月、平成最後の年末にちなんで、クレーンゲームで平成という時代30年を振り返って頂く為、4週連続で登場する、懐かしい品やこの30年で流行した商品が景品のクレーンゲーム、※【平成こんなのあったよねキャッチャー】を誕生させました。

(※詳細は2ページに記載)

今回、12月13日(木)に、4週連続登場予定の2作目となる、【平成こんなのあったよねキャッチャー】第2弾を登場させました。第2弾は、1996年の発売当時、女子高生を中心に入気が爆発し、販売店舗では売り切れが続出したり、特定の本体カラーの物は、プレミア価格となり、高値で販売されるなど、社会現象となった電子ゲーム『たまごっち』のような、デジタルペットが飼える携帯型ゲーム機を景品に採用しました。当時たまごっちで遊んだ方々に懐かしいと感じて頂けるクレーンゲームです。